

令和4年度農作物病虫害発生予察注意報第2号

令和4年7月4日
山口県病虫害防除所長

病虫害名 果樹カメムシ類
(チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
対象作物 ナシ、モモ、リンゴ、カンキツ等果樹全般

1 発生地域 県内全域

2 発生時期 7月～10月

3 発生程度 やや多

4 注意報発令の根拠

- (1) 予察灯における果樹カメムシ類の誘殺数（5月26日～6月25日、5か所合計）は151頭（平年98.6頭）で、過去10年で2番目に多かった（図1）。
- (2) フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺数（5か所合計）は6月下旬以降急増しており、今後、継続して果樹園に飛来し、被害が発生する可能性が高い（図2）。

5 防除対策

- (1) 果樹カメムシ類の飛来時期や量は、地域や園地による差が大きいため、活動が活発になる夕方に園地や灯火を定期的に確認し、カメムシ類の飛来を把握する。
- (2) 無袋栽培園では、飛来を確認したら速やかに別表「カメムシ類に登録のある主な薬剤」を参考に薬剤散布を行う。
- (3) 有袋栽培であっても、果実の肥大に伴い袋に接して加害されやすくなるため、飛来を確認したら薬剤散布を行う。
- (4) 薬剤散布後も園内を観察し、再度飛来を確認した場合は、追加の散布を行う。

6 防除上注意すべき事項

- (1) 本年は、収穫直前まで繰り返し薬剤散布が必要となる可能性があるため、収穫前日数や使用回数を考慮して、事前に薬剤を準備する。
- (2) 薬剤散布の際は、農薬使用基準を遵守し、周辺作物への飛散を防止するとともにミツバチ等に危害を及ぼすことがないように十分注意する。

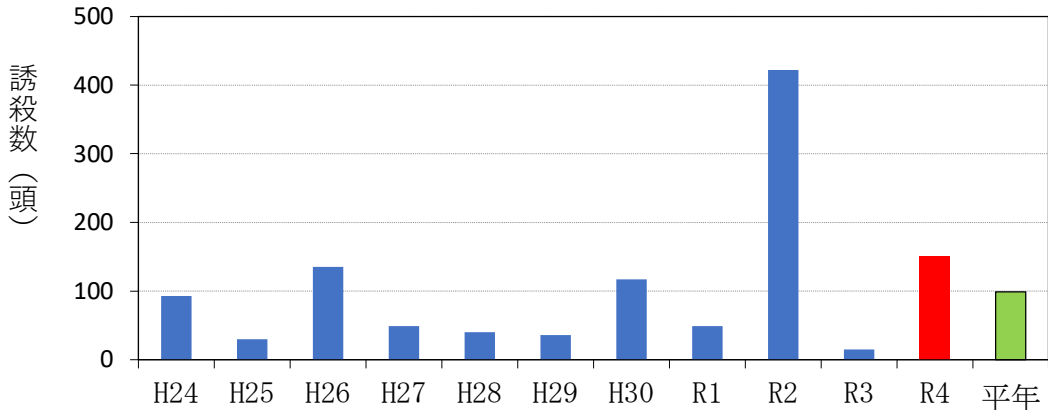


図1 予察灯における果樹カメムシの年次別誘殺数
(5月26日～6月25日、5か所合計)

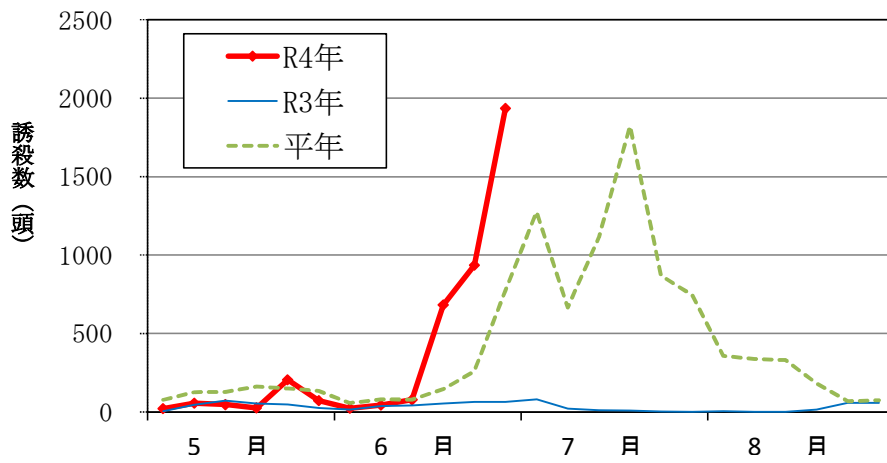


図2 フェロモントラップにおけるチャバネアオカメムシの誘殺数
(5月1日～6月30日、5か所合計)

(参考：主要な果樹カメムシ類と被害果実)



チャバネアオカメムシ



ツヤアオカメムシ



クサギカメムシ



ナシの被害



リンゴの被害



灯火に集まったカメムシ類

表 カメムシ類に登録のある主な薬剤

令和4年7月1日現在

※系 1 統	農薬名	使用濃度	登録のある作物					キウイフルーツ	残効期間※3 (被害防止効果)
		収穫前日数	ナシ	モモ	リンゴ	カキ	カンキツ		
		使用回数※2							
ネオニコチノイド 4 A	アクタラ 顆粒水溶剤	2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 3回以内	2000倍 7日 2回以内	2000倍 3日 3回以内	2000倍 14日 3回以内		10日程度 * アドマイヤー顆粒水和剤は10000倍の場合、残効がやや短くなる	
	アドマイヤー 水和剤	1000倍 3日 2回以内	1000倍 3日 2回以内		1000倍 7日 3回以内				
	アドマイヤー フロアブル		5000倍 3日 2回以内			2000~5000倍 14日 3回以内	2000倍 前日 2回以内		
	アドマイヤー 顆粒水和剤*	5000~10000倍 3日 2回以内	10000倍 3日 2回以内	5000倍 3日 2回以内	5000~10000倍 7日 3回以内	5000~10000倍 14日 3回以内			
	アルバリン 顆粒水溶剤	2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 3回以内	1000~2000倍 前日 3回以内		
	スタークル 顆粒水溶剤	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内		
	ダントツ 水溶剤	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内		
	モスピラン 顆粒水溶剤	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内	2000~4000倍 前日 3回以内			
ピレスロイド 3 A	テルスター 水和剤	1000~2000倍 前日 2回以内	1000倍 14日 2回以内		1000~2000倍 14日 2回以内	1000~2000倍 前日 3回以内		10日程度	
	テルスター フロアブル	3000~6000倍 前日 2回以内	3000倍 前日 2回以内	3000倍 前日 1回以内	3000~6000倍 3日 2回以内	3000~6000倍 前日 3回以内	3000倍 前日 2回以内		
	MR. ジョーカー 水和剤	2000倍 14日 2回以内	2000倍 前日 2回以内	2000倍 14日 2回以内	2000倍 14日 2回以内	2000倍 14日 2回以内			
	マブリック 水和剤20	2000倍 30日 2回以内			2000~4000倍 30日 2回以内	2000~4000倍 45日 ミカン21日 2回以内			
	アディオ ン乳剤	2000倍 前日 2回以内	2000倍 7日 6回以内		2000~3000倍 7日 5回以内	2000倍 7日 6回以内	2000倍 7日 5回以内		
	アグロスリン 水和剤	1000~2000倍 前日 3回以内	2000倍 前日 5回以内		1000~2000倍 前日 3回以内	2000倍 7日 3回以内			
有機リン 1 B	スプラサイド 水和剤	1500倍 (有袋)7日 (無袋)21日 (有袋)3回以内 (無袋)2回以内		1500倍 30日前 2回以内	1500倍 30日 3回以内	1500倍 90日 ミカン14日 4回以内		1~2日	
	スミチオン 水和剤40	800~1000倍 (有袋)14日 (無袋)21日 6回以内	800~1000倍 3日 6回以内	800~1000倍 30日 3回以内	800~1000倍 30日 3回以内				
ルピラ 2ゾニ ビル	キラップ フロアブル			2000倍 14日 2回以内	2000倍 7日 2回以内			7~10日	

※1 数字と記号はIRAC(殺虫剤抵抗性対策委員会)による作用機構分類コード
 ※2 同一成分の薬剤は使用回数を通算して数えること(散布の場合)。
 ※3 残効期間は他県、日本植物防疫協会およびメーカーのデータを参考に掲載した。
 天候などの条件で短くなる場合があるので注意する。